

# 千歳市市民協働推進会議議事録

会議名	市民協働推進会議（第7期 第7回）		
日時	令和元年 11月 18日（月） 18：00～19：15	場所	第2庁舎1階第2会議室
出席者	委員：12人 事務局：3人（市民協働推進課長、市民協働推進係長、市民協働推進係主任）		

議題	(1) ひと・まちづくり助成事業実施後意見交換 【事業名】：「千歳音頭」の周知浸透を図る事業 (2) 市民提案型協働事業選考審査 【事業名】：寒中綱引き大会 in 商店街事業 (3) その他
決定事項	(1) 市民提案型協働事業選考審査 事業名：寒中綱引き大会 in 商店街事業 補助金を交付すべき事業である旨市に報告する。なお、次の意見を附する。 集客を図るために、飲食スペースや駐車場を確保するなど滞在時間を高める方策を検討していただきたい。また、応援に来た子供が寒中綱引きを体験することができるなど、一般市民が参加できる仕組みも検討していただきたい。

## 委員 事業申請者 実施担当課 事務局 附帯意見

<p>(1) ひと・まちづくり助成事業実施後意見交換 【事業名】：「千歳音頭」の周知浸透を図る活動 &lt; 質疑応答 &gt; チラシを作成しているが、どういうところに配布したのか。 チラシはミナクール、コミセンなど人が集まるところに配布したが、チラシをもらおうとチラシの処理に困る人もいた。書類用のカバンを持っている人に配るのはいいが、浴衣を着て踊っている人に渡すと、もらったチラシをどうしたらいいか困ってしまう。そのため、チラシをどこで誰に配布するかについては一考の余地があると思っている。 チラシは町内会に来なかった。白黒印刷で印刷費を抑えて印刷部数を増やすことができると思うので、町内会にも配布してはどうか。 町内会への配布は考えたが、町内会の数と必要部数を考えると枚数が多くなる。また、自分みたいな高齢者は回覧版が来ると、チラシ1枚のために次の人に回すのは大変ということもある。そのため、町内会への配布は考えなくはなかったが、踏ん切りがつかなかった。 町内会にはテープの音源はあるが、CDがあるとダビングが簡単にできるのでCDがあると良いと思った。周知については町内会連合会をお願いをして、もう少し町内会を利用すると良いと思う。 町内会については、考えなかったわけではないが、なかなか踏み切れなかった。ただ、CDは作っており、千歳音頭を踊ってくださる町内会にはCDをお渡ししたということもあった。来年度はもう少し町内会の活用を検討したい。 チラシを1000枚印刷したということだが、ちゃんとは広告を出したのか。 ちゃんとは、昨年枠を取って広告依頼をした。ただ、広告料が高かったので、今年は無料掲載のタウンニュースを活用した。また、千歳民報にもお願いをした。去年は1面に掲載したが高かったこともあり、今年は2面や3面に3回掲載した。 ふるポケで、「これから千歳音頭を踊りますよ」というアナウンスの後、すぐに大きな輪ができてい</p>
---

たのを確認した。千歳音頭保存会としてスタートしたときは市民にどれだけ広まるかという懸念はあったと思うが、今年の活動では町内会に足を運ぶなど、今後はまだまだ伸びしろがあると思う。いろいろな所で緑の法被を見ると千歳音頭保存会だと認識できるようにもなってきたので、ある程度市民に理解されてきたと思う。千歳音頭保存会に自分加わって一緒に広めたい人たちだけではなく、一般の市民も一緒に輪になって踊っているところを見ると、千歳音頭が広まってきて良かったと思う。

ありがとうございます。

練習への参加人数はどれくらいか。

各回 30～40 人程度である。1 日目は踊りの所作を自分たちで指導し、2 日目は先生が来て指導した。先生は教え方が上手で非常に参考になったので、今後の指導に活かしたい。

市をお願いして市内の町内会で千歳音頭を踊っているところを探してもらったところ、3 つの町内会で千歳音頭を踊っていることが確認できたので、その 3 つの町内会には足を運んだ。来年はもっと多くの町内会で踊っていただければと期待している。

## (2) 市民提案型協働事業選考審査

事業名：寒中綱引き大会 in 商店街事業

### < 質疑応答 >

場所の選定について、前年度の実施はタウンプラザの北側の道路で日陰が多く寒かったので、タウンプラザの西側でやればいいのかと思った。今回、ニューサンロードでの実施ということであるが、その場所になった経緯について教えていただきたい。

ご指摘があった前年度については、寒いこと、観客の応援場所が制限されるということがあった。今年度の場所については、商店街にある交差点の中央を勝敗線にし、道路を封鎖することで左右に応援スペースを設けることができると考えた。また、ニューサンロードがこの時期に冬まつりを実施するというので相乗効果が図れるということもあり、ニューサンロードの交差点に決定した。

現時点で参加団体は決まっているのか。

まだ決まっていないが、昨年度参加いただいた自衛隊、消防のほか、今年新たにお声がけしているのは、企業や小学校の PTA で、今後は他にもお声がけをしていきたいと考えている。将来的には大きな企業と連携して開催していきたいと考えているので、今年は企業に積極的に声を掛けていきたい。

冬まつりなので、天候が懸念されるが、吹雪の場合などはどう対応するのか。

例年のこの時期は荒れることが少ないということがあり、ニューサンロード冬まつりをこの時期に開催している。相当の荒天にならない限りは実施したいと考えているが、ケガをしては元も子もないと思うので、実施するか否かの決定については、しっかりと対応したいと考えている。

参加者の想定としては、自衛隊や企業など、ある程度の団体を想定していると思うが、一般市民がただ見ているだけではなく、例えば 1 回戦だけでも観客の中から子供を集めて試合をするなど、市民が参加できるということも検討できないか。

企業などの団体だけに声を掛けるのではなく、実施に当たってはちゃんと広告を掲載し、一般市民が 10 名集まれば参加できるよう周知を図っていく予定である。

また、子供の参加については、今後の参考にさせていただきたい。夏に開催しているイス 1 グランプリでは、休憩時間に子供のイス 1 体験を行っており、子供たちにも人気があるので、もう少し検討して、この綱引き大会の中に取り込んでいければと思う。

上位の賞に目玉を作れないか。例えば大空町でやっている草の団子を転がす大会では賞金が 10 万円、あちこちから参加者が集まっている。そういうのがあるとよい。

冬なので路面は雪ということ、雪を溶かして行くわけではないという認識でよいか。

そのとおりである。

最近では滑り止め付きの靴などもあり、そういう靴で行なった場合は捻挫や道路の破損などが考えられるので、長靴に限定するなどの措置も必要だと考える。

傷害保険を予算に計上しているが、出場チームに保険加入をさせて出場してもらうことはできないのか。また、観客に対する保険は不要と考える。

検討したい。

保険については反対の意見となるが、参加チームだけでいいのか、応援に来られた方々に対しての保険は必要ないのか。イベント保険というものがあるので、安全に実施できるよう検討してほしい。

保険について検討したい。

イベント自体は何時間くらいのものなのか。

昨年の参加は、自衛隊や消防でしたので、約1時間程度であった。今年度は10団体程度を集めたいと考えているので、13時～15時の2時間程度を想定しているが、申込状況によっては、変わってくると思う。

1試合1試合が短いと思うので、サッカーやラグビーのように総当たり戦などでも良いのかもしれない。また、学生などの参加も促し、その場合には参加料を学割するなどご検討いただきたい。

参考にしたい。

参加は市外からも可能か。

特に規制はしていないが、広報するのは市内を考えている。

チラシは隣接するまちの道の駅などにも設置し、市外からも募集できるのでないか。

先月商店街で実施したハロウィーンのイベントでは、ちゃんと掲載することで恵庭など周辺のまちからの参加があったので、市外への周知については参考とさせていただきたい。

(3) その他について

次回開催は1月下旬を予定。